

文献からみる第二言語習得研究

A5判・上製／336pp.／定価 2940 円(本体 2800 円＋税)

第二言語習得の研究は拡大と進化を続けている。外国語はどのように習得されるのか、という問いへの答えを探るための資料は膨大な数にのぼる。しかし本書を活用すれば、この分野の研究を効率よく始められるだろう。第一の特徴は、関係分野を広く見渡し、基本的かつ最近の動向を示す文献を集めて解説している点である。第二は、外国語としての英語(EFL)教育、特に日本人英語学習者を対象とした研究を中心に紹介している点、そして第三は、25に細分化した研究領域が総括的に理解できるような解説が各章にある点である。第二言語習得研究や外国語教育に興味ある人の参考書として、また、外国語教育学専攻の学部生の教科書として使用できる。



●目次●

I. 概観

1. 概観

II. 習得のメカニズム

2. インプット、インタラクションとアウトプット
3. 注意と認知
4. 普遍文法に基づく SLA 研究
5. コネクションズム

III. 学習者にかかわる要因

6. 言語学習ストラテジー
7. 学習者の自律
8. 動機づけ
9. 年齢要因と臨界期

IV. 言語能力と習得

10. 語彙習得
11. 文法能力の習得と指導
12. 第二言語習得と談話分析
13. 語用論的能力の習得

14. 社会言語学と第二言語習得

15. コミュニケーション・ストラテジー

V. 言語技能と習得

16. リスニング
17. スピーキング
18. リーディング
19. ライティング

VI. 指導方法と指導環境

20. タスクに基づく指導法
21. CALL (Computer Assisted Language Learning)
22. 児童英語教育

VII. 研究と評価

23. コーパスの第二言語習得・教育への応用
24. テスティング
25. 教師教育

文献一覧／索引

書店または小社までご注文ください。インターネットでもご注文になります。